

外国語科(英語)

言語活動「書くこと」の指導事項のポイントは何か。

1 文字や符号を識別し、語と語の区切りなどに注意して正しく書くこと。

※ 「語と語の区切りなどに注意」するとは、英語では単語を一つずつ区切って書くなど日本語の表記方法とは異なる点について注意することを示している。

2 語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。

※ 「正しく文を書く」とは、正しい語順や語法を用いて文を構成することを示している。

3 聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりなどすること。

※ 「その理由」を追加したのは、今回の改訂において言語に関する能力を育成することが重視されていること等を踏まえたものである。

4 身近な場面における出来事や体験したことなどについて、自分の考えや気持ちなどを書くこと。

※ 「身近な場面における出来事や体験したことなど」とは、家庭や学校などの日常生活の中で起こったことや、旅行や行事の体験などである。

5 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。

※ 「自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わる」ためには、一文一文を正しく書くだけでなく、例えば so や then などの接続詞や副詞も使って、文と文の順序や相互の関連にも注意をはらい、全体として一貫性のある文章を書くようにすることが大切である。